

本日より令和6年度がスタートしました。今、皆さんの胸には新年度の生活に向けて、何かしらの志が抱かれていることと思います。まだ十分に考えられていない人は、今日中に令和6年度中にこうしたい、こうなりたいといった志を一つは挙げ、どうすれば叶うのかについて具体的に考えてみてください。ウォルト・ディズニーは「考えなさい。調査し、探究し、問いかけ、熟考するのです。」という言葉を残しています。何か問題に行き当たったとき、考えて、調べて、常に頭を働かせ続けることで、突破口を開き、結果に結びつくという、皆さんに勇気を与えてくれる言葉です。考えることの次にはその考えを実行に移すというプロセスがあります。この実行する力は、日々の学習活動の中で養われていきます。

4月1日に赴任してから、いろいろな資料やHPに目を通して、令和5年度の皆さんの活躍を知りました。部活動では相撲部のインターハイでの3階級同時入賞をはじめ運動部も文化部も活躍してくれていました。また本校初のアグリマイスターの特別表彰受賞や危険物取扱者試験乙種全類合格、農業クラブでは家畜審査競技県大会での最優秀賞受賞、農業クラブ全国大会に3名が出場するなどの結果は、日々の学習活動の中で先ほど述べた志を高く持って努力してくれた証です。皆さんの進路希望に応じて先生方が工夫を凝らしてご指導いただいていることも、進路実績からうかがい知ることができました。

最初の話に戻りますが、学校という場所は生徒が主役です。集団生活をする場でもありませんので、すべてが叶うわけではない部分もありますが、是非、この野村高校で学んでいることを誇りに思い、自らの志を実現するためにいろいろな経験を重ねてください。そして、本校の重点努力目標にある「新しい時代をたくましく生き抜く人材」となる底力をつけてほしいと願ってやみません。

皆さんの志に加えて一つお願いしたいことがあります。昨年度はコロナが第5類となりはしたものの、例年になく気候の変動やインフルエンザの流行で、体調管理が十分でなかった人が多かったようです。まずは自分の体調をしっかり管理して、毎日学校に来ること、つまり皆勤を目指すことを目標の一つとしてください。毎日、頑張ったことは来年の3月に皆さんの自信の一つとなるはずですよ。

令和6年度が皆さんにとって充実したものとなるよう、心から期待して式辞といたします。